

市民とともに

### ハマナスをそだてる

今年、石狩浜ハマナス再生プロジェクトがスタートしました。本プロジェクトの大きな目的は

- ◆ハマナスあふれる原風景の再生
- ◆自然とふれあい共生する地域づくり

です。これに向けて、石狩浜海浜植物保護センター隣接地約7千㎡にハマナス群落を再生する取り組みが始まりました。

本プロジェクトは、

♪はまなすサポーターさん募集

♪はまなすフェスティバル

♪はまなす広場～食を囲んだサポーター交流会～

など市民有志による実行委員会の企画、運営を進めています。

本プロジェクトを通じて、多くの人にハマナスと石狩浜の自然に目を向けていただくきっかけになればと思います。



左上から時計回り：ハマナスのつぼみ・花・開花期の群生地（以上6月）・果実（8月）

### ハマナスをまもる

#### いきものつながいをまもる

今年7月より、石狩浜海水浴場をはさむ両側約15haを「弁天地区」「親船地区」として新たに海浜植物等保護地区に指定しました。

これで、石狩川河口右岸、左岸あわせて約39haが海浜植物等保護地区となり、車両走行等からハマナスなど海浜植物が守られることとなりました。

保護地区内には、ハマナスが広く自生しています。ハマナスの花はハチや甲虫類など多くの昆虫に花粉を与え、果実は小鳥や小動物の食物となります。棘をもつハマナスの数は、小鳥や小動物の営巣地となります。小鳥や小動物を狙い上空にはもうきん、せんかい猛禽類が旋回します。広大なハマナス群落は、食物連鎖でつながる多様な生きものを育む、砂丘のゆりかごなのです。



本号もくじ

すすんでいます♪石狩浜ハマナス再生プロジェクト・・・p2

レポート①北限のイソスミレ探検始末記/レポート②カナチョロ in 石狩浜・・・P3

予定（写真展）・募集・活動の記録・・・P4



すすんでいます♪石狩浜ハマナス再生プロジェクト

●○●2013年の取り組み●○●

—センターシンボル塔窓から見たハマナス再生地のようす—

【6月】

ススキ、アキグミ、イタチハギ、カモガヤで覆われた海浜植物保護センター接地約7千㎡を、一部ハマナス群落を残し、重機で植生を除きました。重機による掘削深は30cm。ススキの根は除かれますが、ハマナスの地下茎は残る深さです。頑固な地下茎をもつアキグミやイタチハギは、重機で挟んで抜き取りました。



【植生除去前(2013.6月初旬)】



【植生除去後(2013.6月末)】

【6~10月】

植生除去後の裸地には、残されたハマナスの地下茎が自然に伸長し葉を茂らせ、秋には花を咲かせました。また、環境学習やイベント参加者約340人により200株の苗を移植し、一面にはタネをまきました。



【再生中(2013.10月)】

【7~10月】

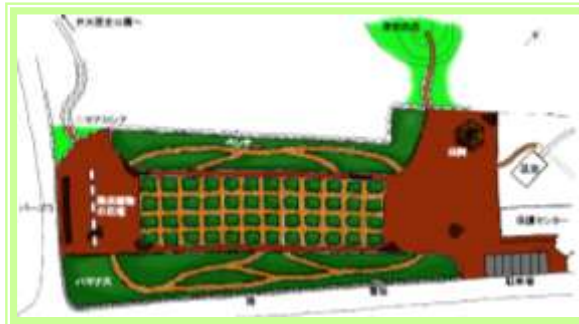
再生地のデザインアイデアを、造園学に関わる学生や専門家を交えたワークショップで作成し、提案を受けました。(右下图)

【11月~】

提案を受けたデザインをもとに、次年度以降のデザイン、移植、活用に係るプランを市民協働で考案します。

ハマナス再生地の活用とデザインの4提案

(図作成/北海道大学農学部花卉・緑地計画学研究室学生)



ハマナスとのふれあいや活用をきっかけに、石狩浜の自然や生きもの大切さを学べるといいね。



ハマナス再生地のネーミングも募集中♪



## ■□■レポート① 北限のイソスミレ探検始末記■□■

たびたび本誌に寄稿いただいている花砂丘仕事人・寒河江洋一郎氏が、石狩川河口砂嘴イソスミレ分布調査を終えられました。調査中のトピックと感想をお寄せいただきましたので紹介します。

【はじめに】 6年前に始めたイソスミレ探検ですが、最新の生育状況調査を今春に終わらせました。中間報告として、通信はまぼうふう vol.29 (2009.2.4), 35 (2010.8.4), 44 (2012.12.20) に掲載しています。最終的な調査結果は、石狩川河口砂嘴の保全に活用できるよう、石狩浜海浜植物保護センターへ提供しました。今回は、調査中に発見した興味深いトピックを報告します。

【トピック1】 2008年確認した北端の株（通信はまぼうふう vol.29,35）は、今春をもって消滅しました。原因は飛砂による埋没で、その誘因は浜崖の大後退でした。

【トピック2】 2008年初確認の幼少株は、株の半分が枯れるなどして、大きくなれず、いまだに株径10cm未満。今春、株径3cmの幼少株が間近に出現しました。負けるな先輩株！

【トピック3】 2008年、孤立分布する大株を初確認。この株の近辺に、昨年より幼少株が育ち始めています。今年にかけて、株数がどんどん増加しています。新たな群生の誕生でしょうか？

【トピック4】 2010年に初確認した円形株は、急激に衰退し、今春には数枚の葉だけとなり、消滅寸前です。株の枯れた部分には、ハマナスが急速に成長しています。

【トピック5】 2011年に、アリが営巣している大株を確認しました。株は元気旺盛で、アリの巣と”共生”しているようです。



満開期の大群生地の一画

【おわりに】 2007年、北端株のイソスミレを探そうと現地踏査をする中で、1989年の分布図（石狩川河口植物調査）には示されていない新たな群生箇所を確認しました。これを機に、砂嘴全域のイソスミレ生育状況を把握しようという、大胆な目標を設定しました。2012年からは、全ての群生箇所ですべての株数をカウントすることとしました。なかでも、5つの大群生箇所では、カウントがなかなか進みませんでした。妻の補助により達成されました。大感謝！ちなみに、新たに確認した大群生地の株数は2700株でした。

毎年、許可を受けて実施している砂嘴の踏査では、イソスミレ以外にも、ハマナスやハマボウフウ等の植生変化や海岸線の変化にも目を向け、調査の傍ら、花砂丘の変幻、盛衰を満喫しています。

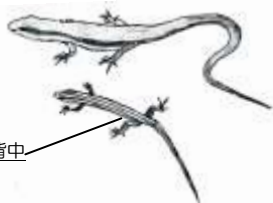
（花砂丘仕事人・寒河江洋一郎（石狩市花川在住））

## ■□■レポート② カナチョロin石狩浜■□■

材木や石の下、草の陰に隠れ、時折よく見える場所で日向ぼっこをしているトカゲのことを、地元の方たちは、愛嬌ある名前「カナチョロ」と呼んでいます。石狩浜でよく見かけるカナチョロは、「ニホントカゲ（学名：*Plestiodon japonicus*）」と言います。2013年、センター観察園では、良く似ていますがちょっと細身で黒っぽいカナチョロが捕獲されました。「カナヘビ（ニホンカナヘビ）（学名：*Takydromus tachydromoides*）」でした。センター観察園には2種類もいたのですね。よく似た2種、どこがちがうのか、見分けてみましょう。

【ニホントカゲ】背中に光沢がある（つやつやしている）。顔先がカナヘビに比べて丸い。

若い個体は尾が青く、背中に縞模様がある。



【カナヘビ】背中に光沢がない（ざらざらしている）。全体的に細身。顔先がやや尖る。日本固有種。



参考：小学館の図鑑NEO「両生類はちゅう類」（小学館）、北海道両生類爬虫類ハンディ図鑑（北海道新聞社）

（石狩浜海浜植物保護センター）

## 予 定

### 石狩海辺の風景写真展

1月8日(水)～1月19日(日)

会場／札幌エルプラザ1F 情報交流スペース

主催／はまなすフェスティバル実行委員会

2013年度に実施した「石狩海岸海辺の風景写真コンテスト」応募作品を展示します。

### 石狩浜の花ごよみ 2013

4月4日(金)～4月17日(木)

会場／石狩市民図書館エントランスホール

主催／石狩浜定期観察の会

2013年度に撮影した石狩浜の花や野鳥の写真を展示します。

## 募 集

### 石狩海辺の風景写真コンテスト 2014

【作品テーマ】石狩海岸の四季折々の風景（ジャンル問わず）

または石狩海岸のハマナス

【応募期間】2014年7月1日～8月31日

【賞】石狩市賞、グランプリ・準グランプリ、石狩市賞、市民賞、はまなす賞（ハマナスを写した作品の中から選考）

【応募条件】過去2年以内に撮影したもの／A4または四切サイズにプリントされたもの／一人二点まで／カラー・モノクロ問わず／応募者本人が撮影したもの／人物が写る場合が肖像権等確認済みであること

※応募作品の著作権は、はまなすフェスティバル実行委員会に帰属するものとさせていただきます。石狩浜の自然環境保全のPR等に使用いたします。後日、作品のデータ提供をお願いする場合があります。

【応募方法】2014年5月1日以降はまなすフェスティバル実行委員会ホームページ、チラシ等でご確認ください。

【結果発表】9月下旬

【主催】はまなすフェスティバル実行委員会



### はまなすサポーター

ハマナス再生に用いるハマナス苗を自宅で育てたり、移植のお手伝いをしていただける方を募集します。2014年5月末～ハマナスの苗をお預けいたします。4月以降、ホームページやちらしをご確認ください。



サポーターさんが育てるハマナスの苗

## 活動の記録

2013年度来館者数 10,520人



開設以来、はじめて年間1万人を超えました！下のグラフは、海浜植物保護センター来館者数の推移だよ



ボランティア参加者数 延 663人

今年もたくさんのボランティアさんに支えられ、保全活動や啓発活動ができました。ありがとうございます！



### おもな行事・活動参加者数(共催含む)

- 4月27日(土)「はまなすの丘景観保全作業」／120名
- 6月16日(日)「石狩川河口右岸～シップ原生花園を巡る」／29名
- 6月29日(土)「はまなすフェスティバル 2013」／350名
- 7月6日(土)「石狩川下流域をさかのぼる」／34名
- 7月27・28, 8月3・4日(土・日)「夏休みミニ自然教室」／142名
- 7月27日(土)テンキ編み教室／22名
- 7月27日(土)カントリーコード配布／いしかり海辺FC協働
- 8月8日(木)「草木染め教室」／10名
- 8月10日(土)「カントリーコード配布」／いしかり海辺FC協働
- 9月14日(土)「石狩浜魅力発見フットパスツアー」／40名
- 9月21日(土)「ハマナスジャムづくり&ハマナスを植えよう」／14名
- 9月21日(土)「はまなす広場」／27名
- 10月21日(土)「はまなすの丘景観保全作業」／140名

発行

### 石狩浜海浜植物保護センター

11/4～4/28 冬期休館

〒061-329 石狩市花川北6条1丁目30-2 石狩市役所  
市民生活部環境室内／tel.0133(72)3240

4/29～11/3 開館(火曜休館)

〒061-3372 石狩市弁天町48-1／tel.0133(60)6107

email. [ihama@city.ishikari.hokkaido.jp](mailto:ihama@city.ishikari.hokkaido.jp)

HP. <http://www.city.ishikari.hokkaido.jp/kaihinsyokubutu/>